

飛込み歌仙「シナモンの」

自 2019・12・9

至 2020・1・22

シナモンのグリュウヴァインや君を待つ

柳下

揺れる灯影の恋のシユトレン

まんだら

市役所のからくり時計鳴り初めて

柳

尖塔の光雲は流れる

ら

緑茶飲む煙突掃除のマイスター

柳

ここは天上月もけむたげ

ら

ウ

桐一葉三千世界秋が来た

ら

四十七士は朝鈴を聞き

柳

入り組んだ意味の迷路を抜けきれず

ら

白き鯨の挑む海底

柳

蒼穹二昇レバ則ち龍トナル

ら

デモの上着を脱いで花見に

柳

不都合な春は御苑の門を閉じ

ら

急に集まる聞香の友

柳

逸品をクリステイズで競りかつた

ら

月と蛇踏むマリア立像

柳

ボサノバにのつてビキニが浜に行く

ら

水風船のぼんぼん弾け

柳

二才

中世の町をぐるりと囲む壁

柳

火あぶりもあり八つ裂きもあり

ら

日曜は竹景亭のうな重を

柳

自腹切りすぎ背負う借金

ら

秋空を飛ぶ絨毯に医者と娘と

柳

玄月なかば病めるスルタン

ら

豎琴の青き十六夜閨に落ち

柳

溺れるままにうたかたの夢

ら

志ん朝と小さんの子ばめ聞こえ来る

柳

扇を閉じてしばし逡巡

ら

オソルノにドロップアウトして暮らす

柳

山の麓の古い酒蔵

ら

名ウ

ふるさとの花おもわせて春の軒

ら

籠の中を挨拶に寄り

柳

茶摘女が籠を背負った昼下がり

ら

新興企業持ち主を変え

柳

キャピタルにものをいわせるお振舞

ら

ひと抱えある冬菊を切る

柳